

第 1 回「城南空襲・焼け跡を歩く会」

1945年5月24日品川区は空襲で壊滅的な被害を受けました。焼け野原になった品川は今では想像もつかないでしょう。『東京・荏原大空襲-昭和20年5月24日の記録』の編著者である米屋陽一さんが、焼け残ったところをたどりながら、西大井駅～下神明天祖神社までを案内します。ご一緒にあるきませんか？

期日：2022年10月29日(土)

集合：午後1時30分 JR 総武・横須賀線「西大井駅」改札口付近

解散：午後3時～3時半 下神明天祖神社（東急大井町線「下神明駅」5分）

案内人：米屋陽一さん（日本民話の会会員/日本口承文芸学会理事/元・中学高校大学教員）

コース：西大井駅～①旧品鶴線（貨物線）ガード～②立会川（暗渠）・立会道路～③のんき通り～④旧品川用水支流～⑤金子家（豊町4丁目）～⑥旧杜松小学校～⑦イトウ森～⑧旧品川用水～⑨鬼門よけ地藏堂（東光寺）～⑩下神明天祖神社

会費：無料

雨天：中止（延期）

案内人：米屋陽一（よねや・よういち）さんー

口承文芸学研究者・文筆家。品川区豊町5丁目に生まれる。大原小、荏原三中出身。城南空襲の体験の聞き書きを『東京・荏原大空襲-昭和20年5月24日の記録』として2016年出版(地図は本書より引用)。

主催：城南空襲を語り継ぐ会

連絡先：西條明子Tel08056938261 fax：03-3775-7883 (fax 専用です)

mail:akikosaijo7@gmail.com

参加の方はご連絡をおねがいします。第2回「歩く会」11月26日(土) 午前を計画中。

